

十西小だより

弥富市立十四山西部小学校
学校だより 第23号 令和6年11月6日



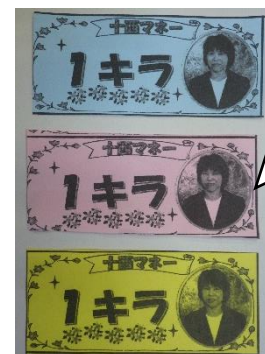
もみ 脱穀・粃すり体験！

10月30日に3、5年生が、先日収穫した稲の脱穀、粃すりを行いました。脱穀は例年のように機械で行ったのですが、粃すりに関しては、機械の故障のため、今年度はすり鉢に米を入れて野球ボールですり合わせて行いました。粃すりは少量ずつしか進まず、なかなか時間のかかる作業です。しかも程よい力も加えてすり鉢にボールをこすりつけないといけないので「ふー疲れた」「取れた粃を吹き飛ばそうとすると、ゴミが(粃が)顔にかかる」など大変さを実感したつぶやきが聞かれました。10月31日には、2年生も粃すり体験を行いましたが、やはり作業は大変そうでした。しかし、どの学年の児童も少しずつ粃が取れ、玄米になっていく米を見て、「こんなにできた」と嬉しそうに報告したり「うまくできた」と満足げにほほ笑んだりする姿もあり、収穫の恵みを肌で実感しているようでした。



キラキラ集会

11月1日のキラキラタイムは、全校で行う「キラキラ集会」を開催しました。異学年のグループに分かれ「お金持ちじゃんけん」というゲームを行いました。まず、このゲームで使う「キラ」という単位の児童会発行のお金(1枚1キラ)をどの子も「3キラ」もらいます。それをもって自分のグループ以外の子と自己紹介を合ってから、じゃんけんをし、買ったら負けた子から「1キラ」もらうというゲームです。もらった3キラのお金が無くなっても、グループ担当の先生にお願いすれば1キラもらえます。ですから、例えじゃんけんにも負け続けても、何度でもじゃんけんをすることができるという仕組みです。そして最後には、グループごとに「キラ」を回収し、多かったグループは発表され、拍手で称えられました。もともとキラキラタイムは、コミュニケーション能力を向上させるための取組を行う時間です。「キラ」をためるために、自己紹介しながらどんどんじゃんけんにも挑戦できた子は、たくさんの子と触れ合うことができました。異学年の子を気遣って緩やかなペースで話したり、じゃんけんをしたりしている子もいました。普段なかなか交わらない学年の子とも触れ合う機会になり、よいコミュニケーションをとる時間となりました。



【十西マナー(キラ)】

このたびはお札の肖像画にデビューした校長です。児童会の皆さん、楽しい企画をありがとう！